

栽培体験がどんな学びにつながるか、アンケート調査をしよう

期間目安	1週間	費用目安	低
研究タイプ	調査	対象学年	中学生（1人〜グループOK）

1. この研究のねらい

学校や地域でミニトマトの栽培体験をしたことがある人にアンケートを取り、栽培体験がどんな学びにつながったかを1週間かけて調査します。

2. 仮説を立てよう

実験・調査の前に、自分なりの予想を立てておきましょう。例えば：

- 育てた経験がある人ほど野菜への関心が高いのではないかな

 **ポイント：**予想が外れても問題ありません。「なぜ予想と違ったのか」を考えることが自由研究の面白いところです。

3. 準備するもの

- アンケート用紙またはフォーム
- 対象者（クラスメイトや家族など）
- 記録シート

4. 進め方（1週間プラン）

1日目	アンケート項目を作成する
2〜4日目	回答を集める
5〜7日目	集計・グラフ化し、考察をまとめる

5. 記録シートの例

質問項目	回答結果

※このフォーマットを1回分として、記録のたびに行を増やしていきましょう。

6. 進めるうえでの注意点

- 個人が特定されないよう配慮する
- 協力してくれた人にお礼を伝える

7. まとめ方・考察のポイント

- 栽培体験の教育的効果について考察する

8. レポートの構成例

- 表紙：研究テーマ、氏名、学年、日付
- 研究の目的・きっかけ：なぜこのテーマを選んだか、何を知りたいか
- 仮説：実験・調査前に立てた予想
- 準備したもの・方法：使った道具・材料、実験や調査の手順
- 結果：記録表、写真、グラフなど
- 考察：結果からわかったこと、仮説との比較、理由の推測
- まとめ・感想：研究を通して学んだこと、次にやってみたいこと
- 参考にした資料：本やウェブサイトなど（あれば）

